

HLS-ECAT、HLS-ECMCは、PCにリアルタイムOSを組み込みますが、汎用PCの設定パラメータや機能にはリアルタイム制御にとって様々な弊害をもたらす可能性があります。

これらの機能は無効化するなど、調整することが推奨されているため、その設定を行います。

※リアルタイムOS上で動く本製品では、これらの設定を行わないとパフォーマンスが低下し予期せぬ問題が発生する可能性があります。

BIOSの設定

BIOSを起動していただき、以下の項目を変更します。

- **Intel Enhanced SpeedStep(EIST)**

→ **Disabled(無効)** にします。

- **Hyper Threading**

→ **Disabled(無効)** にします。

※お使いのPCによっては、項目が無い場合もあります。

Cステートの設定(1/5)

PCを起動していただき、スタートメニューを開きます。

プログラムとファイルの検索欄に、"REGEDIT"と入力します。

検索結果に表示されたREGEDITアイコンをクリックします。



Cステートの設定(2/5)

左のフォルダのツリー表示ウィンドウから、以下のフォルダを開きます。

HKEY_LOCAL_MACHINE

> SYSTEM

> CurrentControlSet

> Control

> Power

> PowerSettings

> 54533251-82be-4824-96c1-47b60b740d00

> 5d76a2ca-e8c0-402f-a133-

2158492d58ad

Cステートの設定(3/5)

- “Attributes” をダブルクリックします。

名前	種類
ab (既定)	REG_SZ
Attributes	REG_DWORD
Description	REG_EXPAND_SZ
FriendlyName	REG_EXPAND_SZ

- 表示される編集画面で、値のデータに “0” を入力してOKを押します。

DWORD (32 ビット) 値の編集

値の名前(N):
Attributes

値のデータ(V):
0

表記
 16 進数(H)
 10 進数(D)

OK キャンセル

Cステートの設定(4/5)

- ・ 続いて、コントロールパネルを開きます。
- ・ “システムとセキュリティ” をクリックし，“電源オプション” を選択してください。



※電源プランを選択できる場合は “高パフォーマンス” を選びます。

- ・ “プラン設定の変更” をクリックします。

Cステートの設定(5/5)

- ・ ”詳細な電源設定の変更(C)” をクリックします。

プロセッサの電源管理
> プロセッサアイドル

に移動し、アイドルを無効にする
設定に変更します。

